

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2012.6.10 第25号

■今年もやります！ 夏休み親子でホタル観賞ウォーキング

天神谷津入口から一歩足を踏み入ると、竹灯笼の炎が揺らめきながら私達を導いてくれ、散策路沿いに暗闇の中を進むとヘイケボタルが幻想的な光の舞で迎えてくれます。夏休みの夜を親子で、お孫さんと祖父母で、そして友人同士と一緒に楽しみませんか？きっと忘れられない思い出になるはずですよ。

■日時 7月28日(土)、29日(日) 午後7時～9時
(注)雨天の場合は、30日(月)に順延します。

■集合 午後6時30分 富里中央公園駐車場
■コース 中央公園→天神谷津→中央公園(往復約5km)
■会費 大人200円(小人無料)
■定員 各日先着80人
■申込み 7月27日までに電話又はメールにて受け付けます。

(注)“会員募集”欄参照

なお、ホタルの発生数は当日の天候に左右されますので、予めご了承ください。

虫もいるので、
マスクがオススメです。
スニーカーや、
草むしり用の靴で来てね。



ホタル発生地の天神谷津



昨年の観賞会の様子

●天神谷津散策路の追加整備と補修はじまる

散策路から田んぼに降りる道がぬかるんだり、畔に掛けた竹橋が傷んで来たため、今年は木材を使ったスロープや橋を設置します。また、谷津の奥にはロープ柵がないため、ホタル観賞の際に不安を感じるなどの意見があり、設置を決定しました。すでに、5月中旬から必要資材の購入や防腐剤の塗布作業、天神谷津への搬入作業が着々と進んでいます。その他、腐食したロープ柵の杭の交換や木道の滑り止めを取り換える補修作業も行う予定です。費用の一部は補助金事業(*)として市の補助を受けます。6月19日に行われる富里第一小学校の自然観察会に間に合うよう、完成を急いでいます。



▲防腐剤の塗布



▲資材の搬入



▲スロープと橋(製作途中)

(*)富里市市民活動支援補助金
4月に審査を受けて採択されました。今年も散策路の整備と講演会を合わせた総事業費22.5万円のうち、2/3の15万円を補助金として交付を受ける予定です。

◆富里第一小学校3年生「総合学習」のお手伝い

昨年に引き続き、同校の総合学習「自然観察会」が天神谷津で行われます。トンボやチョウ、カエル、ドジョウ、ザリガニ等たくさんの生き物を子供達に観て、触ってもらえるようお手伝いをする事になりました。谷津に子供達の歓声が響きわたるような一日にしたいと思えます。

■日時 6月19日(火) 午前8時30分～11時
(注)雨天の場合は、20日(水)に順延となります。
■集合 富里第一小学校玄関前
■場所 校庭→天神谷津(約1時間30分)→校庭



▲昨年の自然観察会の様子

報告 春の自然観察会「両国・旭の歴史と自然」



▲大久保郷牧羊場選定の碑の前で

4月15日、林田利之さん(市生涯学習課文化資源活用室長)を講師に迎え、14名の参加者で行われました。普段見慣れている光景も、その歴史的な経緯や価値を知ると、とても興味深いものとして見えて来ました。積み上げられた歴史が、身近な自然の特性にも影響を及ぼしているのだと教えられました。林田さんの膨大な知識に、参加者一同驚きでした。「又、やりましょう」との声と共に無事終了となりました。



▲競走馬のふるさと千葉案内所

報告 めきめき上達 春の写真講座&コンテスト

▼一位の作品(飯塚政幸さん)



昨秋好評だった写真講座を4月28日、再び、鈴木恵一さんを迎え開催しました。いろいろな花、新芽、蝶、水を張った田んぼなど、春は被写体が豊富。今回もたくさんの方の傑作が誕生しました。「皆さん、前回と比べて驚く程の上達」と講師の鈴木さんから褒めの言葉を頂きました。次回はあなたも参加してみませんか？



報告 環境学習講座「水生生物で見る水のきれいさ」

天神谷津に千葉県環境学習アドバイザーの鈴木優子さんをお招きして、開催しました。さまざまな水生生物を採取・観察したり、透明度や流速を調べたりと、鈴木さんの興味を引くお話もあって、とても楽しい学びの機会となりました。指標生物などの調査の結果、天神谷津は水質階級I「きれいな水」と判定されました。印旛沼の水質についての講義や、質疑応答など、中身の濃い、有意義な講座となりました。



▲水生生物の採取方法を学ぶ



指標生物



▲印旛沼の再生について講義を受ける

★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい

ヤブレガサ(破れ傘)

下刈りされた林床に大群落を形成する事のある、キク科の多年草。4月上旬の芽出しの頃の姿は、まさに破れた傘そのもので、一度覚えたら決して忘れない名前ではないでしょうか。東北地方では、山菜としてこの若芽を、てんぷら、おひたし、和え物などで食べるそうです。6月下旬には、地味ですが清楚な白い花を咲かせます。以前は富里のどこでも見られましたが、今は、林床の荒廃により自生地が激減し、珍しい植物となってしまいました。このようなユニークな姿をした野草が、滅びる事なく、どこでも見られるような環境を取り戻したいものです。



4/9 撮影



6/3 撮影

会員紹介

山崎 卓さん(48才)



1964年、東京都板橋区に生まれ、そこで幼少時代を過ごしました。長崎大学で水産学部に属し、現在は日本通運(株)の国際貨物部に勤務しています。昆虫への興味は持って生まれたものらしく、幼稚園に通う前から百科事典の虫の本を毎日眺めていたと両親が言っていました。都内で子供時代を過ごしたため限られた環境でしか自然を体感できなかった分、大好きな昆虫達との接点の少なさに、欲求不満を感じていました。今この会員になり、好きなだけ生き物の観察をさせてもらっています。富里にホタルがいること自体驚きだったのですが、谷津には貴重な生物が当たり前のように生息していることが、とても新鮮に感じられます。ホタル生育の環境維持と動植物の分布調査、そしてこの会の継続的発展の一助になればと思い、活動に参加させていただきました。

会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタル 開設、アクセスお待ちしています !! ★

<http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田で、ホタル発生のための環境保全活動を行っています。

活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161

現在の会員数: 0153

事務局メールアドレス okamoton@themis.ocn.ne.jp